

華麗なるイタリアオペラの世界

FUKUOKA INTERNATIONAL OPERA FESTIVAL

OPERA GALA CONCERT 2024

10/15 2024 (18:30 開場)
(火) 19:00

第1部 歌劇「トロヴァトーレ」ハイライト

- アリア 穏やかな夜
- 三重唱 静かな夜だ
- アリア 母は足かせに繋がれ
- 二重唱 私はあなたの息子ではないのか
- アリア 君の微笑み
- アリア ああ、美しい人
- 二重唱 夜明けには首をはねよ

第2部 オペラ名曲集

- 二重唱 「アイダ」お前の軍隊は不運でした
- アリア 「アンドレア・シャニエ」祖国の敵か
- アリア 「トゥーランドット」誰も寝てはならぬ
- アリア 「アルジェのイタリア女」むごい運命
- アリア 「蝶々夫人」ある晴れた日に
- 二重唱 「運命の力」アルヴァーロよ、隠れても無駄だ

会場

福岡市健康サポートセンター あいれふホール

〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目5-1

チケット

一般自由席 前売4,000円 (当日4,500円)

大学生2,000円 高校生以下1,000円

お申込み・お問い合わせ

092-935-8621

福岡国際オペラフェスティバル

ホームページより



- 主催 福岡国際 オペラフェスティバル、オランジェ
- 協賛 一般社団法人福岡音楽大学設立の会
- 共催 NPO法人ラテン文化センターTIEMPO



カルメン・アパリシオ



松尾 興



アントニオ・モイセス・モリン



中嶋 薫子



大坪 健人



首藤 あずみ



ソプラノ
カルメン・アパリシオ *Carmen Aparicio*

スペイン・マドリッド生れ。マドリッドにて歌劇「リゴレット」ジルダでデビューし、大歌手のアルフレード・クラウスと共演。その後「修道女アンジェリカ」に出演。1990年からホセ・タマヨ指揮のサルスエラ公演に参加しプラシド・ドミンゴと共に世界60か国を周る。ルイス・リマ、プラシド・ドミンゴ、アルフレード・クラウス、ペドロ・ラビルヘン等の一流歌手たちと共演。アリアーガ劇場（ビルバオ）に歌劇「ラ・ボエーム」（ミミ）、ベッリーニ劇場（カタニア）歌劇「カルメン」（ミカエラ）出演。フランシスコ・ヴィーニャス国際声楽コンクールに入賞しキジアーナ音楽院にてカルロ・ベルゴンツィに師事。その後「ドン・パスクアレ」「愛の妙薬」「マノン」「椿姫」等で主役を務める。ローマにおけるセルジョ・オリーヴァ指揮「トスカ」では絶賛を博した。日本への来日も多く、福岡公演では聴衆を魅了する歌唱を披露し人気も高い。豊かな声量と格調高い歌唱、美しい舞台姿でスペインオペラ界の実力者である。



バリトン
松尾 興 *Ken Matsuo*

国立音楽大学声楽科卒業。ザルツブルク、ジェノヴァにて研鑽を積む。'87西日本新人紹介演奏会本選にて声楽部門最高位受賞、'88モーツアルテウム主催ザルツブルク国際声楽コンクール・ファイナリスト'89国際コンクールin下関「審査委員長賞」受賞をはじめ国内外のコンクールに入賞。オペラでは「フィガロの結婚」（フィガロ・伯爵）、「ドン・ジョヴァンニ」主役、「椿姫」ジェルモン、「トスカ」スカルピア、「リゴレット」主役、「オテロ」ヤーゴ、「トロヴァトーレ」ルナ伯爵を日本各地で好演。'96サルザーナ歌劇場（ジェノヴァ）にて歌劇「リゴレット」主役でイタリアデビュー。同歌劇場コンサートでユーロフィルと共演をはじめ、サンタ・マルゲリータ・リグレ、アルベンガ、ポルトフィーノ、インペリア等、北イタリア各地で出演。「交響曲第9番」、「メサイア」、「戴冠ミサ」、「カンタータ」等のソリストを多数務める。また近年ではオペラを熟知する解説者としての司会も好評を博している。堂々たる声と熟練の歌唱で、圧倒的な存在感を示す九州を代表するバリトン歌手。



メゾソプラノ
中嶋 薫子 *Kyoko Nakashima*

宮崎県出身。聖徳大学大学院音楽文化研究科音楽表現専攻博士前期課程修了。第83回読売新聞社主催新人演奏会に出演。第36回宮崎県独唱独奏コンクールにおいて金賞受賞。第24回宮日音楽コンクールにおいて優秀賞受賞。第21回九州音楽コンクールにて金賞を受賞。現在福岡を中心に多数のコンサートに出演。福岡国際オペラフェスティバル主催「オペラガラコンサート2020」、同「フレッシュコンサート2021」、国立音楽大学同調会福岡支部40周年記念「第40回くにたちコンサート」に出演。福岡音楽大学設立の会主催「バリアフリーXmasコンサート」で加藤豊指揮、春日交響楽団と共演。2022年には演奏団体オランジュを設立し、自主公演も精力的に行なっている。プラネタリウムで行ない視覚効果を用いた「星空コンサート」は好評を博し今年11月に第2弾を開催予定。現在、菅原道真にまつわる伝説を元にした自身の台本・作詞による新作音楽劇「飛梅伝説」を製作中。豊かな声と的確な歌唱で、常に高い評価を得ている新進気鋭のメゾ・ソプラノ歌手。福岡国際オペラフェスティバルソリスト。



テノール
アントニオ・モイセス・モリン *Antonio Moises Morin*

ボローニャにてパリデ・ヴェントゥーリに、サンクトペテルブルクにてエレナ・ルービンに師事。2000年から2004年コラツァ・アクターズ・スタジオで俳優としての訓練を受け、2009年にマドリッド・カントで学士号を取得。現在、スペイン音楽修士課程（演奏と調査）に在籍し、マドリッドにおける19世紀と20世紀のスペイン・オペラに関する研究を行っている。オペラでは「椿姫」アルフレード、「ナブッコ」イスマーレ、「道化師」カニオ、「仮面舞踏会」リッカルド、「トスカ」カヴァラドッシ、「カヴァレリア・ルスティカーナ」トゥリッドゥ、「蝶々夫人」ピンカートン、「トゥーランドット」カラフ、「カルメン」ドン・ホセの役で高い評価を得ている。2015年エルサレムのザンボキ国際声楽コンクールで第1位。スペイン、フランス、オーストリア、ドイツ、イタリア、ベルギー、ロシア、日本をはじめ世界各国で出演。輝かしく力強い声で、常に聴衆の支持を得ているスペインきってのテノール歌手である。



ピアノ
大坪 健人 *Taketo Ohno*

佐賀県佐賀市出身。14歳でポーランド国立クラクフ室内管弦楽団と共演。佐賀西高校、京都市立芸術大学音楽学部を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程にて野原みどり氏に師事。卒業後渡独。ドイツ国立カール・マリア・フォン・ウェーバー・ドレスデン音楽大学大学院にて、ヴィンフリート・アーペル氏のもと研鑽を積み、同大学院を満点の首席で卒業。ミュンヘン音楽セミナー、ヴァッサーブルク夏季セミナーにてトーマス・ベッケラー氏の元でディプロマを取得。在学中にユングマイスターの企画により野外リサイタルを行うなど、ドイツ国内で多数のコンサートに出演。第25回宝塚ベガ音楽コンクール第3位、第22回フッペル鳥栖ピアノコンクール第3位及び月光賞、第7回及び第9回神戸芸術センター記念ピアノコンクール招聘賞、佐賀県音楽新人賞、佐賀銀行文化財団新人賞などその他受賞多数。2015年リストのピアノ協奏曲第1番を九州交響楽団と、2019年ベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番『皇帝』をアルモニア管弦楽団と共演。2024年3月佐賀交響楽団とチャイコフスキーのピアノ協奏曲1番を共演。崇高な音楽性と高度な技術で聴衆を魅了する、九州を代表する本格派ピアニスト。



ピアノ
首藤 あずみ *Azumi Sugita*

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科を卒業。チェコ・プラハ音楽院で学ぶ。第4回鳥栖ジュニアピアノコンクール第一位、第11回九州・山口ジュニアピアノコンクール大賞、弥生の里ジュニアピアノコンクール第二位、アールンピアノコンクール第一位、全日本学生音楽コンクール、教育連盟ピアノオーディション、ショパン国際ピアノコンペティション入賞。また、九州室内合奏団とのコンチェルト共演やショパン協会推薦演奏会、プラハではソロリサイタル、プラハの春音楽祭など各地で演奏。チェコ・日本人学校にて特別音楽授業。チェコフィルハーモニーと定期的にソロ演奏を行うなど様々な音楽活動を行う。三瀬高原音楽祭にてショパンピアノ協奏曲第1番を九響メンバーと共演。バリアフリー新春コンサートにてショパンピアノ協奏曲第1番を春日交響楽団と共演。外国人オペラ歌手との共演では絶大な信頼を得ている。高度なテクニックと格調高い演奏で、各方面から注目を集める新進気鋭のピアニストである。